

# 「民活推進」って何？

## 民活推進(旧PFI)小委員会の活動

公共施設の整備にあたり、民間活力の導入推進を目的に、民活事業の動向、事例などを調査研究を続けています。また民活事業(PFI事業)で実施する可能性として札幌市の新たな「観光道路」をケーススタディとして検討しています。

いま、  
なぜ民活？

近年、景気低迷が続き、公共部門では財政悪化により、新たに公共施設の建設や、既存施設の運営・維持・補修を出来るだけ効率的にする必要があります。一方、公共施設を使う市民は、より柔軟で、質の高いサービスを求めています。民間活力の導入により、新規事業やビジネスチャンスが生まれます。

## 民活推進の手法

### 背景

#### 公共部門

財政が悪化  
人材が不足  
必要な事業が停滞

#### 公共サービス

市民ニーズ高度化  
もっと質の高い施設や  
サービスを提供して欲しい  
土日も営業して！

#### 民間部門

景気が低迷  
新たなビジネス  
チャンスに  
挑戦したい！

### 民活推進手法

#### PFI事業

学校、病院、公営住宅、道路  
などの資金調達、企画・設計、  
建設、維持管理、運営を  
トータルに長期に  
民間委託

#### 指定管理者制度

公の施設(会館・公園・  
スポーツ施設等)の  
短期運営(3~5年)

#### 包括的民間委託

上下水道、廃棄物関連施設  
の維持管理・運転を  
長期一括して委託

#### 市場化テスト

ハローワーク、社会  
保険庁、刑務所など、  
より広範な民間開放

#### その他…

アウトソース(外部委託)設計  
施工一括発注方式(デザインビルド)  
第三セクター方式  
(自治体の事業パートナー選定)

### 期待される効果

地方財政負担軽減

官民対等な契約により  
民間の能力を  
最大限に引き出す

市場原理による  
低廉・良質・効率的な  
公共サービスの提供

民間事業機会の創出

事業者の公募、  
外部審査、契約による  
公平・透明な評価

## 民活推進の期待!・・・PFI事業とは？

### PFI法に基づいて実施される公共事業

いわゆるPFI法(民間資金等の活用による公共施設等の促進に関する法律(平成11年7月30日法律第117号))に基づいて実施される事業。

法の対象には、道路・港湾・河川・下水道などの公共施設、庁舎・宿舍などの公用施設、公営住宅・教育文化施設・廃棄物処理施設などの公益的施設まで、ほとんど全ての社会資本が対象となります。

PFI法及びPFI基本方針等に即した実施手順を踏んで実施される事業のことです。

### 単なる「手法」なのになぜ注目されるのか

公共側、民間側にとって単なる手法にとどまらない、様々な波及効果が期待され、かつ民間企業にとってもビジネスチャンスとして期待されています。

### PFI事業の基本構造





# 北海道のPFI事業

## 北海道におけるPFI事業の実施状況

※VFM = 公共で実施した場合と比較した費用削減率

### 札幌市 山口斎場

- ・省エネルギー
- ・ユニバーサルデザイン
- VFM=6%



### 北海道大学環境資源バイオサイエンス研究棟改修施設整備等事業

- ・施設整備業務(設計/改修)
- ・維持管理業務
- VFM=10.4%



### 道立噴火湾パノラマパーク ビジターセンター等整備運営事業



- ・施設建設運営業務 (物販、屋内遊戯、オートキャンプ)
- VFM=10.4%

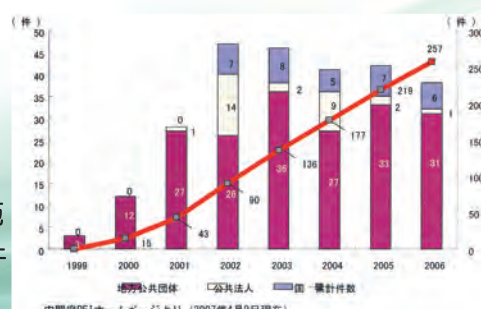
### 留辺蘂町外2町 一般廃棄物最終処分場



- ・不燃・粗大ゴミの埋立処理
- ・周辺環境や地域との調和
- VFM=49.6%

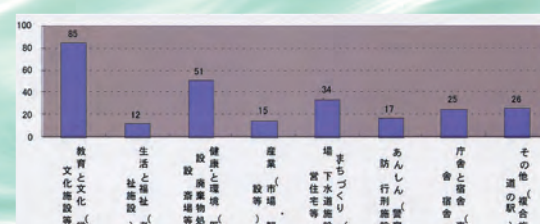
## 国内のPFI事業の動向

### 事業数の推移



PFI法の施行(1999年)から8年間で、実施方針が策定・公表された累計件数は257件であり、PFI事業は定着してきている。

### 分野別事業数



事業分野別に見ると、PFI導入当初から小中学校などの教育施設や庁舎・宿舎などが多い。



# 期待される地域完結型と民間発案型 PFI

## 地域完結型案件の増加

比較的小規模なPFI・PPP事業ながら、民間事業者、金融機関ともに、地元企業により実施される案件も増加

地域活性化に寄与します。



## 民間発案型案件の創出

PFI法では、民間からの事業提案が認められています。H18年4月、1号案件(北海道・斎場事業)が提案され、現在検討中です。

行政側の熟度、タイミング、財政状況等のほか発案者メリットの担保等が課題です。



## インフラ(道路)系PFI事業の日本と海外の動向

(資料)2006年度土木学会建設マネジメント委員会 PFI/PPPインフラ事業国際動向調査部会報告  
対象調査国(10カ国及びEU)ドイツ、イタリア、フランス及びEU、香港、オーストラリア、韓国、台湾、アメリカ、カナダ、チリ

### 日本の状況

分野別には、学校・文化・医療・廃棄物などの箱物が大半。

土木系インフラはほとんど実績ない。

近畿地方整備局は、H19年2月、淀川左岸線延伸部など3路線の道路事業でのPFI導入検討を発注。

### 海外の動向

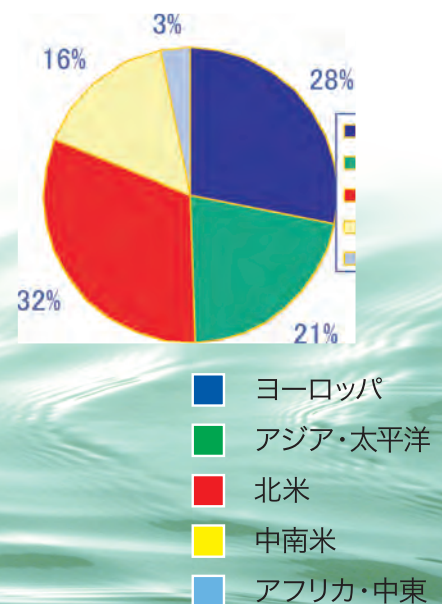
世界的には、土木インフラ整備に民間参入が進み、1985年から2004年まで2096件(約100兆円)のインフラがPFI/PPPで実施。

分野では、道路(橋・トンネルを含む)が656件、37兆円(1/3)で、事業費平均500億円。

#### PFI 事業の分野別割合



#### 運営中事業の国別割合





# 札幌における観光道路の民間提案

## 札幌北・西部と定山溪を結ぶ「観光道路」の概要



## 市民にはどんなメリットがあるの？

